

平成19年度第1回附属図書館(本館)利用学生モニター会議について

平成19年11月1日(木)に附属図書館(本館)利用学生モニター会議が行われました。たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。

懇談会の中で出されたご意見や質問・要望等について、以下のように回答いたします。

●質問

- ・ 県立中央図書館で借りた図書を本館カウンタで返却できますが、県立中央図書館に届いた時に返却日を過ぎてしまう場合どうなりますか？(教育学部・大学院生)

県立中央図書館との配送便は毎週火曜日と決まっています。特にはペナルティをかけていないのですが、返却日までに返せるように気をつけて下さい。返却日までに図書館本館サービスカウンタにお持ちいただければ返却受領を行います。

しかし、次の配送日より前に県立中央図書館に行って資料を借りる予定がある場合は、冊数オーバーになってしまう恐れがありますので、直接中央図書館へ返却をお願いします。

- ・ 他県の大学との連携はどのようになっていますか？(教育学部・大学院生)

県内の大学図書館についても同じですが、県外の大学図書館との資料の貸し借りや文献複写の取り寄せは ILL(Interlibrary Loan)という相互協力制度があるので利用してください。この場合は有料になります。

- ・ なぜ自由に書庫に入ることができないのか。(教育学部・大学院生)

静岡大学では特に、地震防災に配慮しています。書庫内の安全面を考慮し、自由に書庫に入ることには制限しています。

学部生は3年生以上で教員の許可があれば入庫ができます。2年生以下でも事情があれば許可できますので、カウンタまでご相談ください。

- ・ 「静大図書館NewsLetter」は図書館でしか見たことがありません。生協や学部には置いていますか。(人文学部・学部生)

よいご意見をありがとうございます。現在は、附属図書館の他、各学部の学務係にも置いています。生協にも置くようにしました。10月4日と16日の朝にバス停でも配布をしましたが、残念ながら限られた人数にしか行き渡っていません。ぜひモニターの皆さんから周りの人にアピールして、読んでもらってください。

- ・ NatureやScienceの冊子体は本当に中止してしまうのですか？(農学部・学部生)

今回、予算の関係でオンライン契約を行う代わりに冊子体の中止を行うことになりました。今

後強い希望があれば冊子体復活の検討も行いますが、限られた予算で雑誌を継続する必要があることも知っておいて下さい。オンライン版は検索機能や翻訳記事などがあり、便利なのでぜひ使ってください。説明会も開いているのでぜひ参加してください。

- ・ 以前ハーベストルームのパソコンの立ち上がりが遅く、とても利用できるものではありませんでした。今は改善されていますか。(人文学部・学部生)

現在は Windows98 などの動作の遅いパソコンは撤去し、Windows2000 と WindowsXP のパソコンが 20 台置いてあります。WindowsXP のパソコンはより動きが良いので、そちらを利用してください。

●要望

- ・ 大学図書館にはそれぞれ特色があり、所蔵資料についても違いがあります。(例えば常葉大学には絵本が充実しているなど)それらを上手く利用できるシステムができると良いと思います。(教育学部・大学院生)

県立中央図書館との連携(資料無料貸借)はありますが、ご要望のとおり残念ながら県内の大学との連携は不十分です。現状でも学生証を持参すれば他大学図書館の利用はできますが、貸出は ILL を利用するしか方法がありません。今後連携が取れるように、検討をしていきます。

- ・ 新しい作家の小説などが無いので、あると良いと思う。(人文学部・学部生)
- ・ 絵本の研究をしているが、蔵書が少ないので揃えてほしい。(教育学部・大学院生)

附属図書館では、その性質上学習・研究用図書の購入を優先しています。したがって、ご要望のこのような種類の蔵書は少ないのが現状です。公共図書館などをうまく使い分けて利用してください。県立中央図書館の蔵書は無料で取り寄せが可能です。

近々モニターの皆さんに図書の選定のお手伝いをさせていただきます。その際に自分が図書館にあればいいと思う本を自由に選んでください。

- ・ 郷土資料を利用するのですが、本館 5 階の地方資料室のおいがひどいため、何とかならないでしょうか。貴重資料を保存するので、靴を履き替えると良いと思う。(教育学部・大学院生)

地方資料室には和本も配架されていて、これらのために、臭いの強い防虫剤を使用していました。以前入れた防虫剤のおいがきつく、換気を行っていますが、その後もにおいはなかなか取れていません。対処方法を考えていきます。スリッパを用意するなどの検討もします。

必要な資料については前もってスタッフが用意しておきますので、カウンタにて相談してください。

- ・ 先日ハーベストルームに行ったら部屋が広がっていました。机と椅子が増えると良いと思います。(理学部・学部生)
- ・ ハーベストルームはあまり利用されていないように思われる。利用時間も短く不便だ。(人文学部・学部生)

現在ハーベストルームはパーテーションを撤去し、広くなりました。スペースの有効利用については現在検討を行っています。閲覧機の追加等については年度末の予算を見ながら増やしていきたいと考えています。利用時間については利用が少なくなる平日の 20 時までとしています。省エネにも配慮していますので、それ以降の利用につきましては 4 階カウンタ前のパソコンなどをご利用ください。

・ 最近修士論文を書き始めたが、外国の論文をどうやって探したらよいか、よくわからなかった。
(教育学部・大学院生)

便利なデータベースがたくさんあるのでぜひ利用してみてください。わからない時は遠慮なくカウンタでスタッフに声をかけていただければ、説明いたします。学術機関リポジトリも海外については日本よりも盛んに行われているため、ヒット率が高いと思われます。まずは窓口で相談してください。

・ 書庫の利用が休日できないのは不便だ。 (教育学部・大学院生)

休日は外部委託で運営をしているため、安全と予算の都合上、書庫まで開放することが難しい状況です。事前に利用したい資料を伝えていただければ出納予約が可能なので、窓口に出してください。

・ 前の大学ではICカードで入館チェックをしていた。管理されているようでいやなので、静大では採用しないでほしい。 (教育学部・大学院生)

今のところは磁気カードの延長でしかなく、IC カードの機能は貸出返却にしか利用していません。不審者対策などの面から、入館システムの採用も検討していますが、色々な考えがあるので、さらに利用者から意見を聴いてみたいと思っています。

・ 雨の日になると、靴によってはタイルの上で音がしてしまい、気になる。 (理学部・学部生)

雨の日にはカーペットを多めに出すなど対応はしていますが、タイルの上はどうしても滑りやすくなってしまっています。利用の多い場所は順次タイルからカーペットへ敷き替えを行っていますが、まだ全てには行き渡っていません。順次改善していきます。

・ 学生が不要になった本を集めて、リサイクルしてもらえないか。 (理学部・学部生)

附属図書館では今のところはそのようなサービスを行っていません。サークルなどでそのような活動を行ってもらえると良いと思います。ぜひ、モニターの皆さんから呼びかけてください。

・ 「静大図書館NewsLetter」などの図書館からのお知らせは学生の目に付きやすいサークル棟などにも置いてもらったらどうか。 (人文学部・学部生)

学生の目に留まる場所を模索しているので、ぜひアイデアをください。検討していきます。

・ 研究室に貸出している資料を利用したいと窓口で相談したら「難しい」と断られてしまった。 (教育学部・学部生)

資料請求票に「予約」で記入してもらえれば対応いたします。担当者の対応に不統一があり申

し訳ありませんでした。今後そのような機会があった時は遠慮なく窓口にご相談して下さい。該当の教員に相談後、貸出可能かどうか折り返し連絡いたします。

・ 図書館の新聞はいつも誰かが利用しているので、例えばL棟など、図書館以外にも学生用の新聞があれば便利だ。(人文学部・学部生)

学部長の集まる会で議題にしてみます。附属図書館でも新聞スペースが広げられるかどうか検討してみます。

静岡新聞については今年の9月から学内LAN接続のパソコンで閲覧が可能になりました。ぜひ利用して下さい。

・ 他県出身者だが地元の地方新聞が読みたい。(人文学部・学部生)

インターネットでもある程度地元の新聞の閲覧が可能なので、インターネットも利用してみてください。リンク集を附属図書館ホームページに加えました。ぜひご利用ください。

●日本の新聞社リンク集 http://max.s12.xrea.com/01_newspaper/

・ 各種セミナーや説明会が実験や授業と重なってしまい参加できない。(農学部・学部生)

説明会にはプロの人が来て説明をしてくださり、とてもわかりやすいと好評なのですが、限られた回数しか開催できません。時間がどうしても合わない場合は、後日スタッフがカウンタで説明を行いますので遠慮なく声をかけてください。

数種類の説明会を開催していますが、なかなか人が集まりません。ぜひ周りの人に宣伝をして、誘い合って参加してください。